

授業概要

- ・現代社会における社会福祉の動向と意義、さらに社会福祉の歴史的変遷について解説する。
- ・社会福祉における子ども家庭福祉の視点について解説する。
- ・社会福祉の制度や実施体系、相談援助について講義する。
- ・社会福祉における利用者保護にかかわる仕組みについて解説する。
- ・社会福祉の課題及び今後求められる点について講義する。

授業計画

第 1 回	保育と社会福祉
第 2 回	社会福祉の理念と概念
第 3 回	日本における社会福祉の歴史的変遷
第 4 回	欧米における社会福祉の歴史的変遷
第 5 回	子ども家庭福祉と社会福祉
第 6 回	社会福祉の法制度と法体系 ～子ども、障害者に関連するもの～
第 7 回	社会福祉の法制度と法体系 ～高齢者、その他に関連するもの～
第 8 回	社会福祉行財政と実施機関
第 9 回	社会福祉施設と社会福祉の専門職
第 10 回	社会保障及び関連制度の概要①
第 11 回	社会保障及び関連制度の概要②
第 12 回	相談援助の理論、意義と機能
第 13 回	相談援助の相談援助の対象と過程、方法、技術
第 14 回	社会福祉における利用者保護にかかわる仕組み ～第三者評価、権利擁護、苦情解決～
第 15 回	これからの社会福祉 ～在宅福祉・地域福祉の推進、共生社会の実現～
第 16 回	筆記試験

到達目標

- ・社会福祉の制度、社会福祉の実施体系、相談援助の方法・技術について理解する。
- ・現代における社会福祉の意義を理解し、特に身近にある社会福祉制度やサービスを把握する。
- ・子どもが健やかに育つ社会のために、求められる社会福祉と保育のあり方について理解する。

履修上の注意

- ・児童と保護者が置かれている現代社会の状況について関心を持ち、日ごろからニュース等をチェックするようにして下さい。
- ・授業で用いる資料は授業前日までに Teams にて配布するので、各自でプリントアウトをして、予習に取り組んで下さい。
- ・Teams 及び Forms を積極的に活用するので、心積もりをして授業に臨んで下さい。

予習・復習

- ・予習：Teams 及び Forms を通して提示するので、各自で取り組み、授業に臨んで下さい。
- ・復習：毎回の授業で具体的に示すので、各自で取り組んで下さい。

評価方法

筆記試験（75%）、毎回の授業で実施するアンケートの内容（25%）

テキスト

- ・教科書名：社会福祉
- ・著者名：『最新保育士養成講座』総括編纂委員会
- ・出版社名：全国社会福祉協議会
- ・出版年（ISBN）：2019（978-4-7935-1307-7）